

## 令和5年度「やさしい日本語」職員研修会 実施要領

### 1 目的

令和3年度に市内在住外国人を対象に実施したアンケート調査では、市役所からの情報について母国語よりも「やさしい日本語」による情報提供に期待する回答が多く、また、在住外国人の9割が日本語を理解できることが明らかとなった。

本研修会を通して、職員が「やさしい日本語」について基礎知識を習得するとともに、日本語に不慣れな外国人への窓口での対応のほか、平常時及び災害時における情報発信等において積極的に「やさしい日本語」を活用していくことを目的とする。

### 2 日時

6月9日（金）13時30分から15時30分まで

### 3 場所

本庁2階大会議室A ※当日は、web会議システムによる受講へも対応する予定

### 4 対象

全職員（会計年度任用職員及び再任用職員含む）

### 5 内容（予定）

- (1) 「やさしい日本語」とは
- (2) やさしい日本語を使うコツ
- (3) 窓口業務や日常生活、災害時に使う「やさしい日本語」の実践

【講師】岩手大学 国際教育センター 教授 松岡 洋子氏

### 6 その他

本研修会は、岩手県国際交流協会「災害時多言語支援体制構築支援事業」を活用して開催する。

※「やさしい日本語」とは、難しい言葉を言い換えたり、漢字にルビを振るなど、相手に配慮した日本語のことで、外国人だけでなく、障がい者や高齢者、子どもにとってもわかりやすいコミュニケーション方法のひとつである。